



ホームステイや視察を通して異文化体験

— 市民国際交流派遣事業 —

南丹市の国際交流事業の一つとして、二月十八日から二十四日にかけて市民八人がニュージーランドを訪問し、市内視察やホームステイを体験しました。



▲派遣事業参加者（ダニーデン市にて）

ニュージーランド（クルーズ連合市）との交流は、平成十四年十一月に旧日吉町とクルーズ連合市との間で「友好宣言」の調印が行われ始まった。今回、南丹市となつて初めての訪問となりました。

一行はニュージーランド入国後、最初に南島海岸部のダ



▲小学生に書道を教えて交流を深めました

ニーデン市内の視察を行い、美しい街並みや歴史を見聞しました。その翌日からクルーズ連合市で三日間のホームステイや農業施設、福祉施設などの市内視察を行い、異文化を体験するなど有意義な交流ができました。

八人の参加者は、「人の温かさに触れ、貴重な体験ができました。今後、南丹市でこの体験を生かしていきたい」と思いを語っていました。



▲羊の毛刈りを体験

今回の派遣事業に参加させていただき、地元の小学生との交流やホームステイ、農業専門学校での羊の毛刈りなど、七日間でさまざまな体験をさせていただきました。

ニュージーランドは街中にゴミ一つ無く、人と自然が一体となつて共存しているようなまちづくりがされており、とてもきれいな街だと思いました。南丹市でも豊かな自然を生かしたまちづくりができればと思います。

今回の国際交流事業を皮切りに、国際交流に対する関心が市民の皆さんの中に広がるとともに、国際交流事業が全市域的な取り組みとして多くの方に参加していただけることを願っています。



ニュージーランド
派遣事業 団長
佐藤 文則さん

「ニュージーランドで
感じたこと」